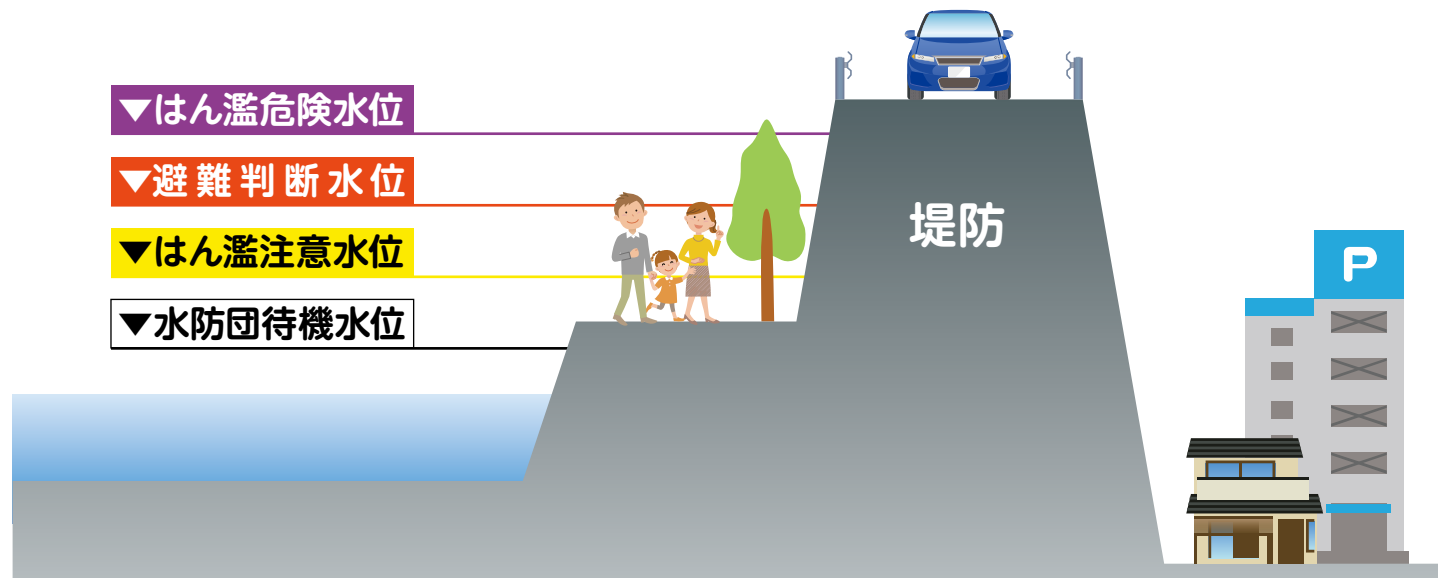


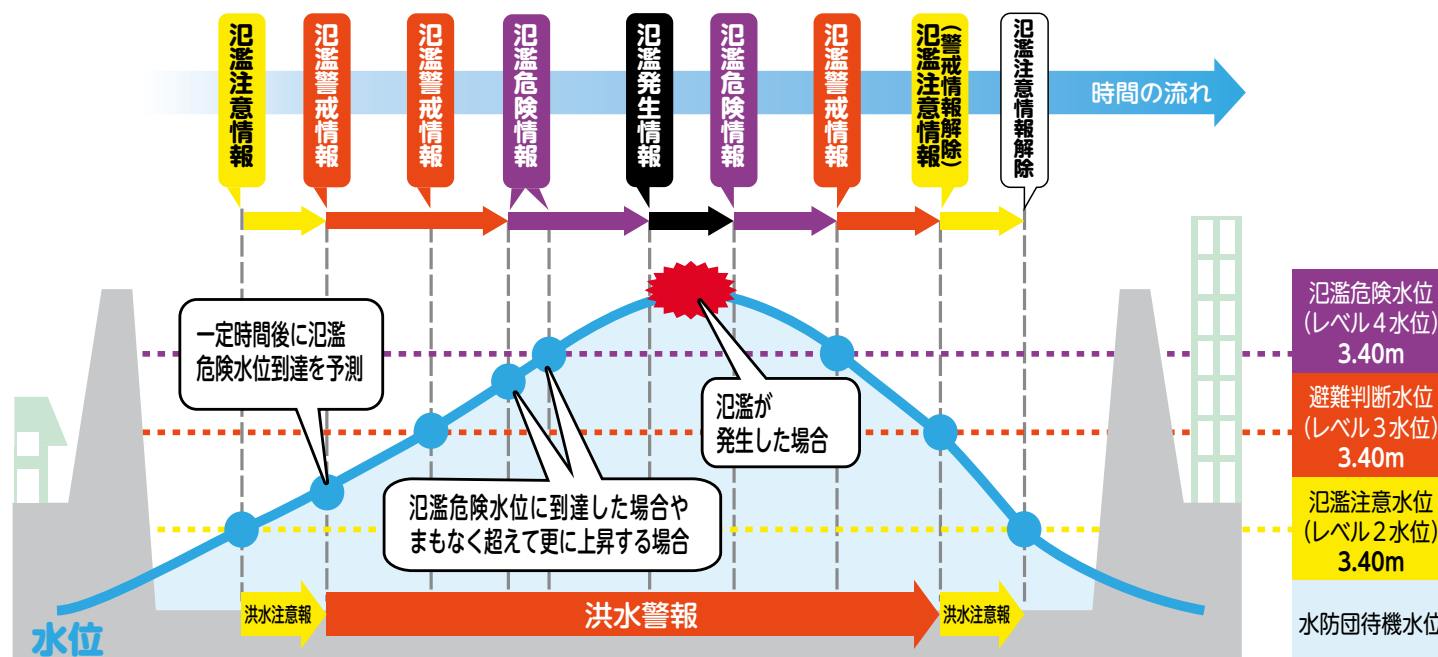
河川の警戒水位について



水位危険度レベル	水位の名称等	
レベル5	はん濫の発生	既に災害が発生又は切迫している状況。直ちに身の安全確保を。
レベル4	はん濫危険水位	河川の水があふれる恐れのある水位。町の避難指示(緊急)等の発令判断の目安となる水位。
レベル3	避難判断水位	住民の避難開始の目安となる水位。町の避難勧告等の発令判断の目安となる水位。
レベル2	はん濫注意水位	町の避難準備・高齢者等避難開始の発令判断の目安となる水位。水防団の出動の目安となる水位。
レベル1	水防団待機水位	水防団が出動のために待機する目安となる水位。

河川名	観測所名称	所在地	水防団待機水位	はん濫注意水位	避難判断水位	はん濫危険水位
大内山川	細野	大紀町 大内山	2.90m	3.40m	3.40m	3.40m

河川の危険水位と洪水予報



雨と風

雨の強さと降り方

予報用語	1時間雨量	人の受けるイメージ	人への影響	屋外の様子	災害発生状況
やや強い雨	10~20mm	ザーザーと降る。	地面からの跳ね返りで足元がぬれる。	地面一面に水たまりができる。	この程度の雨でも、長く続く場合は警戒が必要。
強い雨	20~30mm	どしゃ降り。	傘をさしていてもぬれる。		側溝や下水、小さな川があふれ、小規模のがけ崩れが始まる。
激しい雨	30~50mm	バケツをひっくり返したように降る。		道路が川のようになる。	山崩れ、がけ崩れが起きやすくなり危険地帯では避難の準備が必要。
非常に激しい雨	50~80mm	滝のように降る。(ゴーゴーと降り続く)	傘は全く役に立たなくなる。	水しぶきであたり一面が白っぽくなり、視界が悪くなる。	土石流が起こりやすい。多くの被害が発生する。
猛烈な雨	80mm以上	息苦しくなるような圧迫感がある。恐怖を感じる。			雨による大規模な災害の発生する恐れが強く、厳重な警戒が必要。

雨量に注意 大雨や長雨などで危険を感じたら、早めに避難するようにしましょう。身近な情報源としてテレビやラジオの気象情報に注意してください。

風の強さと吹き方

予報用語	平均風速	人への影響	屋外・樹木の様子	建造物の被害
やや強い風	10~15 m/秒	風に向かって歩きにくくなる。傘がさせない。	樹木全体が揺れ始める。電線が揺れ始める。	樋(とい)が揺れ始める。
強い風	15~20 m/秒	風に向かって歩けなくなり、転倒する人も出る。高所での作業はきわめて危険。	電線が鳴り始める。看板やトンネル板が外れ始める。	屋根瓦・屋根葺材がはがれるものがある。雨戸やシャッターが揺れる。
非常に強い風	20~25 m/秒	何かにつかまっていけないと立っていられない。飛来物によって負傷するおそれがある。	細い木の幹が折れたり、根の張っていない木が倒れ始める。看板が落下・飛散する。道路標識が傾く。	屋根瓦・屋根葺材が飛散するものがある。固定されていないプレハブ小屋が移動、転倒する。ビニールハウスのフィルム(被覆材)が広範囲に破れる。
猛烈な風	25~30 m/秒			固定の不十分な金属屋根の葺材がめくれる。養生の不十分な仮設足場が崩落する。
	30~35 m/秒			
	35~40 m/秒	屋外での行動は極めて危険。	多くの樹木が倒れる。電柱や街灯で倒れるものがある。ブロック壁で倒壊するものがある。	外装材が広範囲にわたって飛散し、下地材が露出するものがある。
	40m/秒以上~			住家で倒壊するものがある。鉄骨構造物で変形するものがある。